



2018/4/22 SUN

橋本昭博 演劇ワークショップ

「本当に面白いものはいつもその先にある」

穂の国とよはし芸術劇場 PLATでは、2018年度「市民と創造する演劇」の演出を担当する橋本昭博による1日完結型の演劇ワークショップを開催いたします。

「演劇ってなんだろう？」と。もう20年舞台に立っているのに、いまだに日々考えています。なので今回は皆さんと、演劇的なゲームやワークショップで心と身体を動かして、日常の感覚からその延長線上にある演劇的表現に至るまで、まずは演劇で遊びながら、みんなで一緒に「演劇とは何か?」「演じるって何だろう?」ということを探ってみたいと思います。そしてそれを、即興や芝居に繋げてゆき、最後にはみんなで創ったお話を発表できればと思っています。ぜひ、皆様のご参加お待ちしております。一緒に演劇で遊びましょう。



Moratorium Pants 第10回公演『世界の果ては、パンツの果てだ。』



橋本昭博【はしもと・あきひろ】

俳優・演出家・振付・演劇プロデュースユニット Moratorium Pants 主宰。1985年生まれ。茨城出身の末っ子四男坊。12才で初舞台。桐朋学園芸術短期大学演劇専攻を経て、横内謙介、森新太郎、深作健太、ペーターゲスナー、扇田拓也など数々の演出家の舞台に出演。2011年演劇プロデュースユニット Moratorium Pants を旗揚げ、全作品の演出、振付、出演を担う。詩人の谷川俊太郎の作品を上演し対談も行うなど、演劇の新しい可能性を追求している。13年シンガポールとの国際共同制作舞台に出演。14年水戸短編映像祭ベストアクター賞受賞。15年ユース非核特使として世界一周。表現教育指導者として教育現場でも活動を展開。

2018年4月22日 [日] 14:00~17:00

- 場所 = 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース
- 講師 = 橋本昭博 (俳優・演出家・振付家)
- 募集人数 = 20名程度 (応募多数の場合は選考)
- 参加費 = 1,000円
- 対象 = 高校生以上【演劇経験不問】

参加者募集中

応募方法

- 締切: 4月9日 [月] 17:00必着 ※参加の可否については、4月13日までにご連絡します。
- 申込: オンライン: 劇場ホームページの専用申込フォームより必要事項を記入して送信してください。
窓口・FAX: 参加申込書に、必要事項を記入の上、プラット一階窓口または Fax(0532-55-8192)

お問合せ

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123 番地 TEL 0532-39-8810 FAX 0532-55-8192

主催 = 公益財団法人豊橋文化振興財団

申込書

橋本昭博 演劇ワークショップ
「本当に面白いものはいつもその先にある」

ふりがな		性別
名前		男性・女性
職業 / 学校名・学年		年齢
住所 〒		
電話番号		MAIL
(自宅)	(PC)	
(携帯)	(携帯)	
演劇経験の有無	有・無	演劇 WS 参加の有無
		ワークショップ 有・無

応募動機

FAX 0532-55-8192

穂の国とよはし芸術劇場